

データで読み解き、データで創る、
新しい創薬と健康の未来へ。



データサイエンスと薬学

COLLEGE OF PHARMACEUTICAL SCIENCES SYMPOSIUM

2026

3/12 thu

13:00
|
18:00

立命館大学 びわこくさつキャンパス(BKC)
ローム記念館5F大会議室

対面/オンライン

HYBRID

AI、ビッグデータ解析、リアルワールドデータ(RWD)が創薬と医療の姿を根本から変えようとしている現在、データが照らす“見えないメカニズム”を読み解き、そこから新たな価値を創出する知の革新が進んでいます。本シンポジウムは、その最前線を一望できる絶好の機会です。医療・創薬・ヘルスデータ活用の領域を牽引するトップ研究者が集い、AI/DXが導く創薬プロセスの変革、腸内細菌や食事データを統合した次世代ヘルスサイエンス、臨床現場で生み出されるRWD基盤、そしてWell-being社会を実現する新たなモデルまで、幅広いテーマを最新の研究成果とともに紹介します。学生、研究者、医療従事者など、未来の医療に関心を寄せるすべての方に開かれたシンポジウムとなっています。

招待講演

AI/DX駆動型 創薬の未来

奥野 恭史

京都大学大学院医学研究科、教授

腸内細菌・食事・生体をつなぐ科学 —ヘルスデータから 創薬への展開

國澤 純

国立研究開発法人
医薬基盤・健康・栄養研究所 副所長

京大病院における リアルワールドデータ収集 プラットフォームの構築

武藤 学

京都大学大学院医学研究科、教授

「新経済循環」と「全世代 アプローチ」で創る革新的 Well-being社会モデルの実現

村下 公一

弘前大学副学長・教授/グローバルWell-being総合
研究所副所長/健康未来イノベーション研究機構長

[後援] 日本薬学会、日本薬学会関西支部

[協力] 立命館大学 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(J-PEAKS)

J-PEAKS

〈シンポジウム参加フォーム〉

<https://forms.cloud.microsoft/r/yAHdxs0BJN>



〈お問い合わせ〉

立命館大学薬学部 yak-conc@st.ritsumeai.ac.jp